

# 2021年度（第46回）関西ジュニアゴルフ選手権競技（予選）

◇とき 2021年7月19日（月）、20日（火）、21日（水）

◇ところ ダンロップゴルフコース

主催 一般社団法人関西ゴルフ連盟  
関西高等学校・中学校ゴルフ連盟  
スポーツニッポン新聞社

## ローカルルール

1. アウトオブバウンズは白杭のコース側を地表レベルで結んだ線によって定められる。
2. 修理地は青杭または白線によってその縁を定める。
3. レッドペナルティーエリアは赤杭によってその縁を定める。
4. 第3番、13番、15番、16番、17番ホールでレッドペナルティーエリアの中に球があるか、見つからない球がそのペナルティーエリアに止まったことが分かっている、または事実上確実である場合、プレーヤーには次の選択肢があり、それぞれ1罰打で：
  - ・規則17.1 に基づき救済を受ける。または、
  - ・追加の選択肢として、元の球か別の球をドロップゾーンにドロップする。このドロップゾーンは規則14.3 に基づく救済エリアである。ローカルルールに違反して誤所から球をプレーした事に対する罰：規則14.7aに基づく一般の罰。
5. 電磁誘導カート用の2本のレールは、その2本のレールの全幅をもって1つのカート道路とみなす。  
球がこのカート道路の上に止まっているか、又はスタンスがかかる場合はホールに近づかず、ニヤレストポイントから1クラブレンジ以内に無罰でドロップしなければならない。
6. 人工の表面を持つ道路に接した排水溝は、その道路の一部とみなす。
7. 防球ネットからの救済を受ける場合は、その障害物の上を越えたり、中や下を通すことなく、完全な救済のニヤレストポイントを決定しなければならない。このローカルルールに違反して誤所から球をプレーしたことに対する罰：規則14.7a に基づく一般の罰。
8. 特定の用具の使用制限
  - a.『適合ドライバーヘッドリスト・ローカルルールひな型G-1』を適用する。
  - b.『溝とパンチマークの仕様・ローカルルールひな型G-2』を適用する。
  - c.『適合球リスト・ローカルルールひな型G-3』を適用する。
  - d.『動力付き移動機器の使用禁止・ローカルルールひな型G-6』を適用する。
9. 規則 10.3a は次のように修正される：プレーヤーはラウンド中、キャディーの使用を禁止する。  
この条件の違反の罰はローカルルールの違反の罰：
  - ・プレーヤーはキャディーに援助してもらったその各ホールに対して一般の罰を受ける。
  - ・違反がホールとホールの間で起きたり、ホールとホールの間まで続く場合、プレーヤーは次のホールで一般の罰を受ける。
10. 規則5.5bは次のように修正される：2つのホールのプレーの間、プレーヤーは次のことをしてはならない：

- ・終了したばかりのパッティンググリーンやその近くで練習ストロークを行う。または、
- ・終了したばかりのパッティンググリーンの表面をこすったり、球を転がすことによってパッティンググリーン面をテストする。

- 危険な状況のためのプレーの中断は、断続的にサイレンによって伝えられる。その他すべての中断は、アナウンスにより伝えられる。どちらの場合も、プレーの再開は1回の長いサイレンによって伝えられる。(規則5.7b参照)
- プレーヤーの球が張芝の継ぎ目にあるか、触れている場合、あるいは継ぎ目がプレーヤーの意図するスイング区域の障害となっている場合：
  - ジェネラルエリアの球。そのプレーヤーは規則16.1bに基づいて救済を受けることができる。
  - パッティンググリーン上の球。そのプレーヤーは規則16.1dに基づいて救済を受けることができる。

しかし、その継ぎ目がプレーヤーのスタンスにだけ障害となっている場合、障害は存在しない。救済を受けるときは、張芝の区域の中のすべての継ぎ目は同じ継ぎ目として扱われる。そのことは、球をドロップした後どの継ぎ目であってもプレーヤーの障害となる場合、たとえその球が基点から1クラブレングス以内にある場合でも、そのプレーヤーは規則14.3c(2)に基づいて要求されるように処置しなければならないことを意味している。

ローカルルールに違反して誤所から球をプレーした事に対する罰:規則14.7aに基づく一般の罰。

## 注意事項

- 競技の条件およびローカルルールに追加・変更のあるときは、クラブハウス所定の位置に掲示する。
- スタート時刻30分前には大会受付とコースフロント受付を済ませスタート時刻15分前には必ずティーイングエリア周辺で待機すること。
- ラウンド中、競技の条件、ゴルフ規則プレーヤーズ版（2019年1月施行）、目土袋は必ず携帯すること。
- プレーは迅速に行わねばならない。特に先行組との間隔を不当にあけないよう注意すること。プレーの不当な遅延は、規則5.6aにより罰せられることがある。
- 9ホール終了後、後半のスタート時間をキャディーマスター室にて確認すること。
- グリーン上にできたボールマークは必ず修復すること。
- ラウンド中、競技者は部外者（保護者、コーチなど）からアドバイスをもらったり求めたりしないよう十分注意すること。これを怠ると規則10.2により罰せられることがある。
- 打球練習場はスタート前に限り使用できる。1人40球（300円）を限度とする。9ホール終了後の打球練習は禁止する。マスター室でプリペイドカードを受け取り、練習場でボールと交換すること。練習場では指定球以外のボールは使用しないこと。
- コース内では通信機器の持ち込みおよび使用を禁止する。
- 競技中の服装は日本高等学校ゴルフ連盟ユニフォーム規定、ユニフォーム規定等に関する確認事項 (<https://nihon-kougoren.jp/img/renmei/uniform2019.pdf>) を守ること。
- 使用ティーメーカー  
男子は青色、女子は白色とする。

※フォアキャディーが使用する旗についての意味

白旗：インバウンズまたは先行組がいないのでプレー可

赤旗：先行組がいるのでプレー不可

青旗：OBまたは紛失の恐れがあり、判断できない場合

**競技委員長**